

草の根 IT コミュニティに着目した新しい郷土資料

流水交差点



サイボウズ株式会社
開発本部コネクト支援チーム

西原翔太 @tomio2480

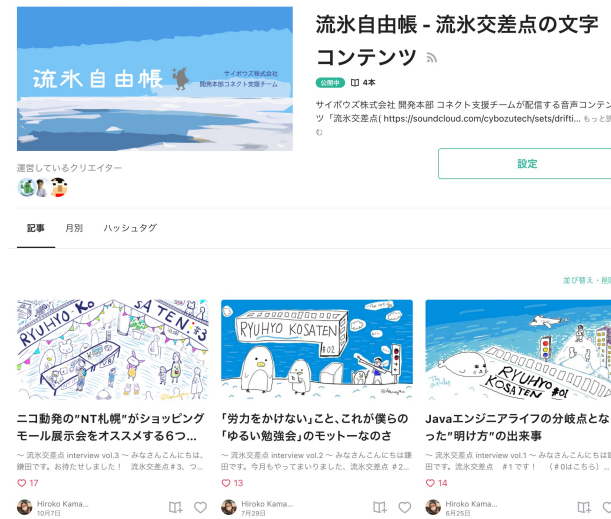
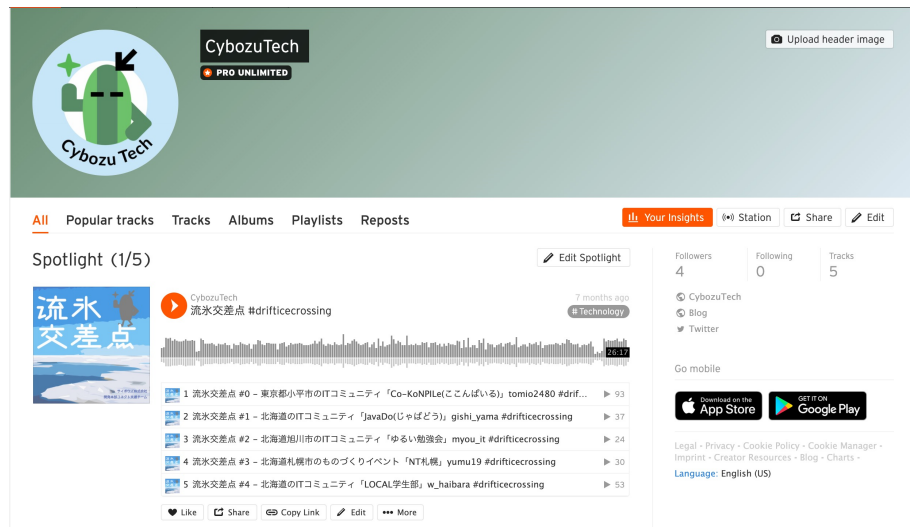
自己紹介

- Shota Nishihara(@tomio2480)
- サイボウズ株式会社 開発本部 コネクト支援チーム
兼 一般社団法人 LOCAL 理事
 - 高校教諭(電気) → セキュリティ人材育成 → 現職/専門学校講師 → 今
- 北海道(旭川) 在住, フルリモートせざるを得ない
 - 北海道(旭川 → 北見 → 富良野) → 東京(小平/八王子) → 今
- 草の根 IT コミュニティをやったり応援したり
 - ゆるい勉強会@旭川, FuraIT(富良野), mintech(北見)
 - Co-KoNPILe(小平市)
- 他にも気になる方は SlideShare とかをご覧ください



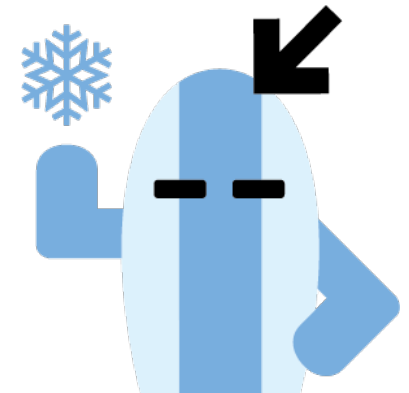
流氷交差点：一体何なのか

- 草の根の IT 系コミュニティを紹介する Podcast
 - 音声 <https://soundcloud.com/cybozutech>
 - 文字起こし <https://github.com/tomio2480/drifticecrossing>
 - note <https://note.com/cybozutech/m/m9707f4c496e6>
- 今はとりあえず知り合いの多い北海道勢から順にやってる
 - 今の最新号は #4 LOCAL 学生部 (文字コンテンツは来月)



流水交差点：コンセプト

- 草の根の IT コミュニティの活動記録
 - ヒョパクでたのしーみみたいなコンテンツとは一線を画したい
- どちらかというと参照して改変できるだけの大きなコンテンツを作る
 - 1 時間と比較的長めのコンテンツ
 - 車を運転しながら聞き流せるような感じ
- 登壇側も音声だけで済む分ちょっとハードルは低い（かも
 - 編集するときも結構組み替えできるからいいなと思った
- 音声と文字で準備してアクセス方法を選んでもらう



流水交差点：おはなし紹介

- #0 東京都小平市 Co-KoNPILe 西原のはなし
 - 東京と北海道の公民館の違いなど
- #1 北海道 JavaDo 山川先生のおはなし
 - 懇親会でどう腹を割って話して運営を一緒にやっていくか
- #2 北海道旭川市 ゆるい勉強会 宮前さんのおはなし
 - 「労力をかけないことに労力をかける」ルールについて
- #3 北海道札幌市 NT札幌 湯村先生のおはなし
 - ショッピングモールでハードウェア系の展示会をするという
- #4 北海道 LOCAL 学生部 灰原くんのおはなし
 - 学生を取り巻く技術を学ぶ環境とマーケティングの歪み



流水交差点：おはなし予告

- #5 北海道函館市 Code for Hakodate 中村さんのおはなし
 - 函館にある街の課題とこれからやりたいこと
- #6 北海道森町 ハウモリ 山形さんのおはなし
 - 年代や考え方の違う同志とフラットにバリバリ活動していくコツ



流氷交差点：今後①

- そろそろ北海道以外の人にも声をかけていきたい
 - 元々は NoMaps という北海道のイベントに向けた取り組みのつもりだった
 - Q&Aセッション:ITエンジニアの自由と繋がりのかー技術で伸びる環境はいかにして作られるか?
 - <https://no-maps.jp/2021/program/14b1830/>
- 昔やった地方 IT 勉強会 Advent Calendar を思い出すと各地で自由に技術を学びと触れ合える場があることは明らか



流氷交差点：今後②

- 各地方で技術を学ぶ人たちが楽しく過ごせる場を羨む世界に
 - DevRel 的な動きとは違ってサイボウズ自体のファンになってもらうことよりも技術を学びたい人たちを応援することが大事
- サイボウズの研修でその辺をやったのでよかったら見てください
 - ITコミュニティと情報発信に共通する貢献の要素
 - <https://www.slideshare.net/tomio2480/cybozu-it-community-2021>
 - 様々な人が技術に対する理解を進めたり, 障壁が取り除かれたりすると結果としてエンジニアチームワーク向上に繋がるという話



流水交差点：最後に

- 流水のように大きな流れに乗りながら
でも個々は自由に漂ってくっついたり離れたり
そういう予測不能な細かな動きを面白がることも大事
- 大きな動きは商業活動に任せておいて
遊ぼうぜって思いつきで声かけてワイワイするのもやるといい
- 計画的な活動からは計画的な結果しか生まれない
建前上計画しないことが難しい社会の中で
損得考えずにやりたいことに向き合える場を大切にしよう

